

かわさきコロナ情報(動画特設ページ)

#13 令和2年5月12日 ~最新の新型コロナウイルス感染状況について~

こんにちは川崎市長福田紀彦です。5月12日火曜日、かわさきコロナ情報についてお伝えします。

本日5月12日は、川崎市内で初めてコロナウイルス陽性患者さんが確認されてからちょうど2か月になります。今日5月12日の時点で陽性患者数の合計は258名となっています。今日12日と昨日11日は新たな陽性患者さんは0ということであります。5月1日、今月に入ってから状況、今現在としてどうなっているのかということグラフで御説明させていただきたいと思います。5月1日時点で、全体の陽性患者数として239名いらっしゃいました。そのうち療養中の方というのは、病院とか自宅、あるいは宿泊施設で療養されている方を療養中と言っています。その方々が全体の44%いらっしゃいました。そして回復等というのは、もう病院から退院をされた方、あるいは自宅や宿泊施設を、病院でいえば退院されたという方。回復をされたということを表しているのが回復等というものであります。それが51%の方々がいらっしゃいました。現在5月10日時点になりますと、療養されている方は23%に減少して、そして回復等とされている方は、51%から71%まで拡大しています。実数で見えますと、入院中、自宅療養中、施設療養中、それぞれ下がってきています。回復等の方も、退院等、自宅、施設での療養を終了した方いずれも増えています。このように大変喜ばしい結果は出ていますが、注意しなければならないのが、ひとつ前のスライドに戻りますけれども、入院中の方、新規の感染者の方というのが減少傾向がある中においても、病院で入院されている数は、57から51とこの減少幅は非常に小さいものがあります。ですから、新たに患者さんを生まないということは、とにかく大事です。医療現場は引き続きひっ迫しているということを是非御理解をいただきたいと思います。今まで苦しい中、続けていただいたこの行動変容、三密を避けるという行動、これからも引き続き御協力をいただければと思います。

それから特別定額給付金を狙った詐欺に是非御注意をいただきたいということです。絶対に教えない!渡さない!ということで、暗証番号、口座番号、通帳、キャッシュカード、マイナンバー、こういったものは教えたり、あるいは渡したりということを絶対にされないでください。そして私たち川崎市や総務省がこのようなことをお願いすることは絶対にありませんということをお伝えします。例えばATMでの操作をお願いする、あるいは申請するにあたって手数料の振込をしてくださいといったようなことをお伝えする、あるいはこちらからメールを送ってこちらのURLをクリックしてください、そして申請手続きができますといったことは決してありませんので、そのようなことがあったら間違いなく詐欺だと思ってください。そして何か怪しいなと思ったら躊躇なく、消費者ホットライン、局番なしの188番に御連絡いただきますとか、あるいは消費者ホットラインこちらの番号(0120-213-188)に電話していただく、あるいは最寄りの警察に御相談いただくことも結構です。是非御注意をいただきたいと思います。

特別定額給付金のオンライン申請が5月8日から始まりました。そして、このオンライン申請に必要なマイナンバーカードのパスワードを忘れてしまった、あるいは何度か手続きしている間にロックがかかってしまって、それを解除するために区役所に来なければならない、という方が大変多く来庁されています。実は、今全国で一斉に、国のシステムに申請を送っているために、回線が非常に混雑していて、手続きがものすごく時間がかかるということになってしまっています。なので 三密の状況とか、あるいは大変長らくお待たせするということになっておりますので、大変恐れ入りますけれども、お急ぎでない場合は、郵送で申請書が送られます。その申請書が届くのを待って、郵送での手続きに御協力をいただければと思います。なお、区役所にどうしてもお越しの場合は、感染拡大の防止のためにまず区役所の混雑状況を御確認いただければと思います。各区の混雑状況は、「川崎市 区役所 混雑状況」で検索していただきますと調べることができます。それをまず御確認いただいた上で、御来庁いただければと思います。皆様の御理解と御協力よろしく願いいたします